

第4号議案

2023 年度 活動計画（案）

1. 活動方針

- 1.1 会は、困難な環境にあるものの、2022 年度に続き創意工夫しながら活動を継続することを基本とする。その上で、青年海外協力隊千葉 OB 会との連携や話し合いを続ける
- 1.2 国際理解推進活動（各種「出前講座」や市町村連携市民大学など）は、ボランティア経験を社会還元し市民の国際理解を推進する根幹となる活動なので、活動の核として実施する。
- 1.3 役員確保が困難なことから、活動内容の見直しと業務量減へ向けた改善を行う。
- 1.4 JICA 海外協力隊の派遣が再開されたので、対象となる隊員には会への入会を誘う。
- 1.5 新型コロナウイルス感染対策は変更されるが、必要な対策を継続する。

2. 公開講演会と 2023 年度総会

2.1 第 29 回 公開講演会（チラシ）

日 時：2023 年 5 月 14 日（日）13:30 - 15:00

場 所：浦安市国際センター研修室

講 師：佐藤 秀樹氏 江戸川大学専任講師、(公社)日本環境教育フォーラム 客員上席研究員

演 題：バングラデシュからみる SDGs 時代の環境・農業問題と国際協力

2.2 2023 年度通常総会：2023 年 5 月 14 日（日）15:10 - 16:00、同上場所

3. 活動報告会

JICA へ予算計画書を提出する関係で、例年通り 2 回計画するが、状況によっては縮小される。

第 35 回活動報告会 2023 年 9 月頃 千葉市を予定

第 36 回活動報告会 2024 年 2 月頃 東葛地区を予定

4. 国際理解推進活動

基本方針

- 基本として、各種出前講座を会の活動の核として実施する。
- 創意工夫した形態：色々な国の文化、習慣、料理、産業、歴史等のテーマを設定する講座を検討する。1 講座の回数は 3, 4 回程度とし、多数回の場合、料理実習、ダンス、歌、在留外国人招請などを考える。
- 出前講座開拓：広報や営業活動が必要（小・中学校、公民館で 200 件程度の潜在的機会あり）。
- 出前講座と講師の案内、会の案内の各リーフレット改訂版を作成し商材として利用する。
- 講師決定は、出前講座と講師の案内の講師リストから依頼元が選択することを基本とする。
- 青年海外協力隊千葉 OB 会との連携として同会からの講師登録を促す。

4.1 出前講座（2023 年 5 月現在）

(1) 検見川公民館 「食を通して知る世界 アラブ料理」（検見川公民館 福永恵美子氏）

日時：2023-05-25（木）10:00 - 12:00

講師：小久保夫妻（ヨルダン派遣）

(2) 検見川公民館 「親子で楽しむ！公民館で世界のごはん（アフリカ）」（福永恵美子氏）

日時：2023-10-29（日）10:00－12:00（調理及び試食時間）

講師：露木夫妻

(3) 鎌ヶ谷市 北部公民館（北部公民館担当の阿部氏）

日時：2023-07-20（木）10:00－12:00

講師：添野 良一

4.2 令和5年度 柏市学校訪問事業

柏市企画部 共生・交流推進センターから正式依頼があった後、講師を決定する。

4.3 自治体連携活動

- ・ 「八街国際理解大学」 会場：八街市中央公民館

第1回八街国際理解大学 2023年7月22日（土）14:30～16:00 講師：

演題：

第2回八街国際理解大学 2023年9月23日（土）14:30～16:00 講師：

演題：

第3回八街国際理解大学 2024年1月27日（土）14:30～16:00 講師：

演題：

- ・ 「八街市いきがい短期大学」 会場：八街市中央公民館

第1回八街市いきがい短期大学 2023年7月19日（水）10:00～11:30 講師：田畑 成章

演題：パラグアイ、ケニア、ウズベキスタン、インドネシア各地の土着宗教と伝統文化について

第2回八街市いきがい短期大学 2023年9月6日（水）10:00～11:30 講師：江田 隆正

演題：中南米の民族と文化 マヤ文明の不思議

第3回八街市いきがい短期大学 2024年1月24日（水）10:00～11:30 講師：中西 陽典

演題：多様な国多様な人々を理解しようー平和で住みやすい世界実現のために（国際協力とSDGs）

5. 家族連絡会

連絡会が開催されれば参加する（過去、9月頃開催）。

6. 各種フェスティバル・イベント

開催される場合は対応を検討する。

- ・ 国際フェスタ CHIBA（神田外語大学）
- ・ 浦安市国際交流・協力フェスティバル 「多文化共生」
- ・ ちば市国際ふれあいフェスティバル 2024

7. 役員、特任委員、会計監査、役員会

- ・ 3年任期終了または退任役員補充のため、2023年度新役員として3名選出する。
- ・ JICA 東京連絡とウェブ管理を行う特任委員2名選出する。
- ・ 役員（新及び任期内の継続役員）の分掌は、総会終了後の第1回役員会で決定する。
- ・ 定例役員会は月1回とする。
- ・ 退任会計監査補充のため、2023年度会計監査として1名選出する。

8. 派遣・帰国海外協力隊県庁表敬訪問同行

通常年 3 回行われる県庁表敬訪問が実施されれば本会も同行し（海外協力隊を育てる会主催の壮行会にも）、この機会を利用して新規会員の入会を募る（46 歳以上の海外協力隊員は多い）。

9. 広報活動

9.1 「SV ニュース千葉」

活動報告会に合わせ、第 39 号と第 40 号を発行予定、内容は編集委員で決定する。

9.2 国際理解推進活動の広報

出前講座と講師の案内、会の案内の各リーフレット改訂版を作成し商材として利用する。

9.3 クラウドサービス利用

2022 年度の利用形態を継続するが、可能なら利用形態を広げる。

- Web サイト：2022 年度内容を継続（「さくらのレンタルサーバ」ライト契約）
URL: <http://www.chibajicasvob.com/index.html>
「SV ニュース千葉」 URL: <http://www.chibajicasvob.com/public/svnews/svnewsArchive.html>
- Google アプリ利用
Google ドライブ：会員向け連絡文書や役員会議事録など、URL を e-mail で連絡する利用法
Google サイト：「SV レター」公開 URL: <https://sites.google.com/view/sv-letter/home>
- Web 会議アプリ利用
役員会での利用を継続する（Zoom 等のアプリ）。また、各種講演会への利用も検討する。

10. 本会（SV 会）と青年海外協力隊千葉 OB 会（OB 会）との連携

これまでに、千葉デスクを介して両会の会議を 2 回開催した（2022-01-17, 2022-06-22）。

現時点で、両会の会員規定や組織の在り方が異なるので、合併は時期尚早である。当面、連携を中心に考え話し合いを続ける。

11. 会員名簿

名簿原本の管理と更新を事務局長に一元化し、役員が閲覧可能な Google ドライブに置く。

12. メーリングリスト

- 退会届を受取っても、各担当者が管理する名簿とメーリングリストからすぐ削除することせず、名簿原本を基に 9 月 30 日と 3 月 31 日にまとめて更新する。
- 会員に各種資料を e-mail 配信する場合、アプリの種類や容量制限のため受け取れない場合があることを考慮し、添付の他 Google ドライブに保存し、その URL も知らせる方法が望ましい。

13. 会員の動向

- 会員数（2022 年 4 月 1 日）：77 名
- JICA 海外協力隊新規応募、海外 JICA 事務所配属中の会員：4 名
岡崎 英子、島中 一俊、服部 正、渡辺 章の各氏
- 新会員：0 名
- 2022 年度退会者：12 名
- 会員数（2023 年 4 月 1 日）：65 名

第 5 号議案

2023 年度 会計予算（案）

収入の部

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

(単位：円)

予算科目	予算額	摘 要
前期繰越金	144,560	前年度〔会費会計〕から
会 費	144,000	会員 64 名分会費（23 年度前納者 1 名除く）、21 年度未納者 8 名分
JICA 支援経費	145,600	JICA 東京センターへの申請額
寄 付 金	30,000	会員などから
雑 収 入	100,000	出前講座、受取利息など
計	564,160	

支出の部

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

(単位：円)

予算科目			予算額	摘 要
活動 経 費	交通費	JICA 支援経費	9,000	各活動への参加・役員会開催 などの電車代・バス代など
		会費会計	130,000	
		計	139,000	
	講師謝金 旅費	JICA 支援経費	96,600	活動報告会の報告者への謝 金・交通費など
		会費会計	44,800	
		計	141,400	
	通信運搬費	JICA 支援経費	0	ホームページの維持管理費、 SV ニュース郵送費、各活動へ の展示品搬送など
		会費会計	50,000	
		計	50,000	
	会場借料	JICA 支援経費	0	公開講演会、活動報告会等の 会場費、設備利用料など
		会費会計	10,000	
		計	10,000	
	資料作成費 消耗品費	JICA 支援経費	40,000	SV ニュース、チラシ制作、資 料作成、展示パネルの制作な ど
		会費会計	40,000	
		計	80,000	
	小 計	JICA 支援経費	145,600	
		会費会計	274,800	
		計	420,400	
会 議 費			10,000	会議などへの支出
支払い手数料			3,000	振込手数料など
交際接待費 交際接待費			10,000	表敬訪問時の隊員壮行会への 出席
次期繰越金(予備費)			120,760	2024 年度「会費会計」へ
計			564,160	

2023 年度 年間計画及び支援経費申請予定表

(単位：円)

実施時期	活 動 名	活動内容	JICA への申請額 (見込み)	備 考
9 月	第 35 回活動報告会 (千葉市)	帰国者が派遣先での実体験に基づいた公開活動報告を行う	13,800	講師 3 名
2 月	第 36 回活動報告会 (東葛地区)	帰国者が派遣先での実体験に基づいた公開活動報告を行う	13,800	講師 3 名
通年	国際理解推進活動	公民館等での出前講座や学校関係連携授業などを行う	69,000	講師 15 名
通年	広 報	広報誌「SV ニュース千葉」の発行・本会紹介のチラシ配布	40,000	見込み
通年	交通費	役員会、各種フェスタ	9,000	見込み
			145,600	合 計

第6号議案

規約の一部改訂（案）

JICA ボランティア事業の制度変更と新型コロナウイルス感染症による派遣中止のため会員数が大きく減少した。会の継続に資するよう規約の一部改訂を提案する。

第4条 本会の会員については次のように定める。

1. シニア海外ボランティア並びに日系社会シニアボランティア、海外協力隊／日系社会海外協力隊、シニア海外協力隊／日系社会シニア海外協力隊の活動経験者、及び派遣予定者で、千葉県在住者或いは出身者であること。

上記の規定を次のように改訂する（下線部分）。

第4条 本会の会員については次のように定める。

1. JICAボランティア事業に関与経験や関心があり、千葉県出身者あるいは在住者であること。

理由：「JICAボランティア事業」名称は一貫しているが、その中の「案件」や「呼称」は変更されて、シニア海外ボランティアと変更後の制度との関連が不明確になった。今回、会員対象を広げるため、一貫性のある名称を使い簡潔な表現にする。

第6条 役員と会計監査の選出、任期及び役員会の構成を次のとおり定める。

2. 役員、会計監査の任期は3年とする。再任を妨げないが、2期を限度とする。
4. 役員会は役員で構成する。

上記の規定を次のように改訂する（下線部分）。

第6条 役員と会計監査の選出、任期及び役員会の構成を次のとおり定める。

2. 役員、会計監査の任期は3年とするが、再任を妨げない。
4. 役員会は役員で構成する。尚、役員以外でも役員会議に出席して意見を述べられるが、議決権を有しない。

理由：派遣中止期間が約3年続き。新会員が激減し、役員希望者も少なくなったため、可能な形態をとる必要がある。

第7条 役員と会計監査の業務は次のとおりとする。

2. 副会長は、会長を補佐し会長に事故のあった時は、その職務を代行する。

上記の規定を次のように改訂する（下線部分）。

第7条 役員と会計監査の業務は次のとおりとする。

2. 副会長は、会長が職務を遂行できない場合は、その職務を代行する。

第 10 条 本会の経費は、会費及び寄付金等をもってこれに充てる。

上記の規定を次のように改訂する（下線部分）。

第 10 条 本会の経費は、会費、活動支援・謝礼金及び寄付金等をもってこれに充てる。

理由：JICA支援金と出前講座の謝礼金は、これまでもあったものだが、それらを明文化する。

第 11 条 会費については次のように定める。

1. 会員の年会費は 1,000 円とし、その額の変更については総会で決定する。2019 年度から年会費を 2,000 円とする。ただし、海外派遣及びこれに準ずる期間と重複する年度の会費は免除される。また、10 月以降の入会者の会費は半額とする。
3. 納入された会費は退会時に返還しない。また、会費を 2 年間納めなかった者は、退会したものと看做す。

上記の規定を次のように改訂する（下線部分）。

第 11 条 会費については次のように定める。

1. 会員の年会費は 2,000 円とする。ただし、海外派遣及びこれに準ずる期間と重複する年度の会費は免除される。また、10 月以降の入会者の会費は半額とする。
3. 納入された会費は退会時に返還しない。

理由：出前講座開拓に努力しても毎年多いとは限らない。過去、活動経費に窮したこともあったので会費2,000円を継続する。未納者を退会者と見なす規定は他のボランティア団体と比較しても厳しいので削除する。

第 7 号議案

2023 年度 役員人事（案）

次の役員候補、特任委員候補及び会計監査候補について規約第 6 条により承認を求める。

2023 年度役員候補者、特任委員候補者及び会計監査候補者（敬称略－あいうえお順）

氏 名	居住地	最新の派遣国	職 種	備考（2023 年度）
黒田 啓嗣	野田市	メキシコ	コンピュータ技術	特任委員
佐々木 英夫	流山市	ペルー	日本語教育	4 年目の再任
添野 良一	鎌ヶ谷市	ウルグアイ	剣 道	会計監査
露木 雅美	浦安市	ケニア	測 量	新 任
登内 明	浦安市	ジャマイカ	経営管理	再 任
三輪 達雄	我孫子市	ブータン	協同組合	特任委員

2023 年度任期 3 年以内の役員継続者（敬称略－あいうえお順）

氏 名	居住地	最新の派遣国	職 種	備考（2022 年度）
江田 隆正	千葉市	ガイアナ	廃棄物処理	出前担当幹事
高瀬 義彦	柏市	パラグアイ	電気・電子機器	事務局長
中西 陽典	我孫子市	アルゼンチン	経営管理	出前担当幹事

2022 年度役員、特任委員及び会計監査の退任者（敬称略－あいうえお順）

氏 名	居住地	最新の派遣国	職 種	備考（2022 年度）
黒田 啓嗣	野田市	メキシコ	コンピュータ技術	広報担当幹事
添野 良一	鎌ヶ谷市	ウルグアイ	剣 道	副会長
登内 明	浦安市	ジャマイカ	経営管理	会計監査
登内 明	浦安市	ジャマイカ	経営管理	特任委員
服部 正	八街市	コスタリカ	体操競技	出前担当幹事、新規派遣
畑野 郁子	習志野市	アルゼンチン	日本語教育	会計担当幹事
三輪 達雄	我孫子市	ブータン	協同組合	会 長
吉田 啓一	香取郡	南アフリカ	建 築	広報担当幹事